



簿記の流れ

使い方

- 画面をクリックするとプログラムが進んでいきます。
-  をクリックすると次のページに進みます。
-  をクリックすると前のページに戻ります。
- ページ数は右下に表示されています。

目次

1. 簿記の一巡
2. 仕訳
3. 転記
4. 決算
5. まとめ





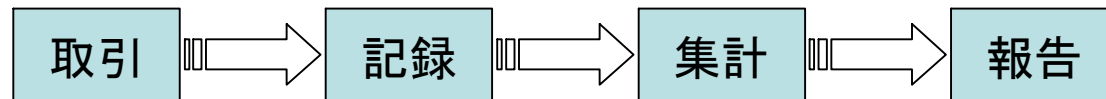
今回も僕が案内するよ！

今回は企業のお金の流れと、簿記の役割について説明する。

1. 簿記の一巡

さて、今回は実際の企業活動のどこで簿記が使われるのを見るよ。

今から説明する一連の流れは**簿記の一巡**といわれるんだ。



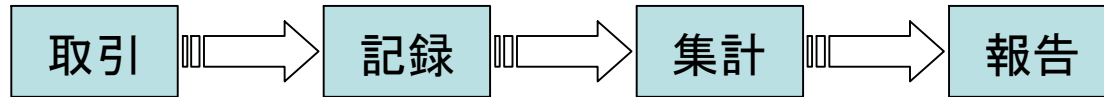
・商品売る
・お金を借り
など

取引を**仕訳**し
その内容を
転記する

決算を行い
貸借対照表
損益計算書
作成する

貸借対照表や
損益計算書を
報告する

1. 簿記の一巡



・商品を売る
・お金を借り
など

取引を**仕訳**し
その内容を
転記する

決算を行い
貸借対照表
損益計算書
作成する

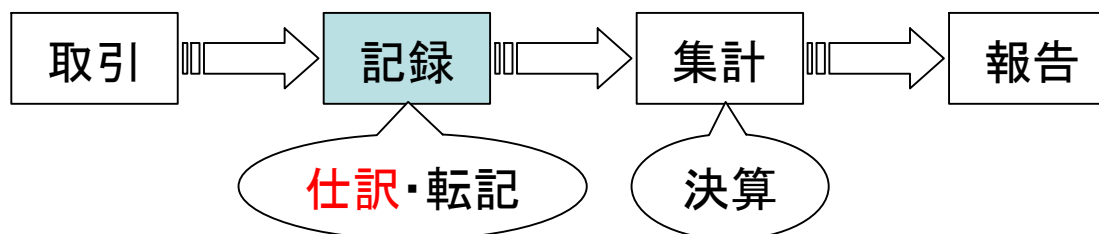
貸借対照表や
損益計算書を
報告する

具体的に簿記3級の試験で問題になるのは、**赤字**で示した
仕訳・転記・決算だ！

次に、具体的にこの**仕訳・転記・決算**についてみていくよ。



2. 仕訳



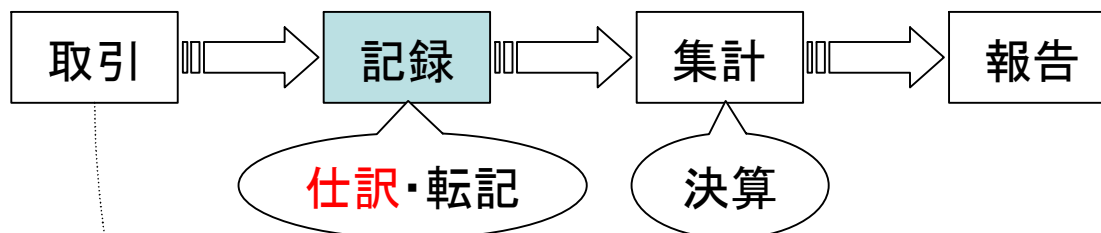
取引が行われると、まず仕訳が行われる。
仕訳は仕訳帳に書き込まれる。

まあ、具体的に見ていこう。

「簿記の全体像」のフラッシュの中でも言ったことだけど、
簿記の世界では左側を「借方」、右側を「貸方」というルールがある。
ここは『まあ、そういうものだ』と納得して、仕訳を見ていこう！



2. 仕訳



仕訳例①

「〇〇商店に商品を100,000円売り上げた」

(借方) 現金 100,000 (貸方) 売上 100,000

仕訳例②

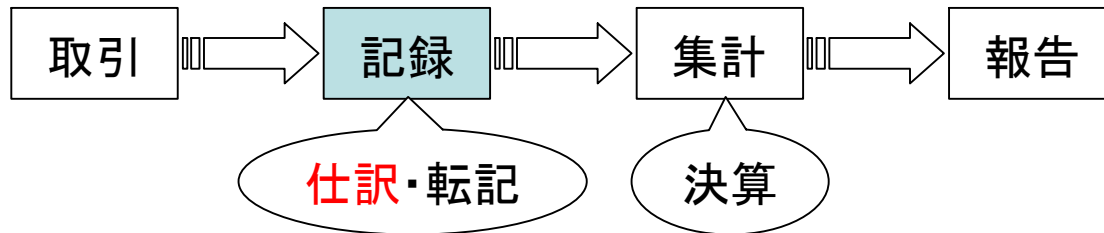
「銀行から40,000円借り入れた」

(借方) 現金 40,000 (貸方) 借入金 40,000

このように、日々の取引は仕訳されるんだ！



2. 仕訳

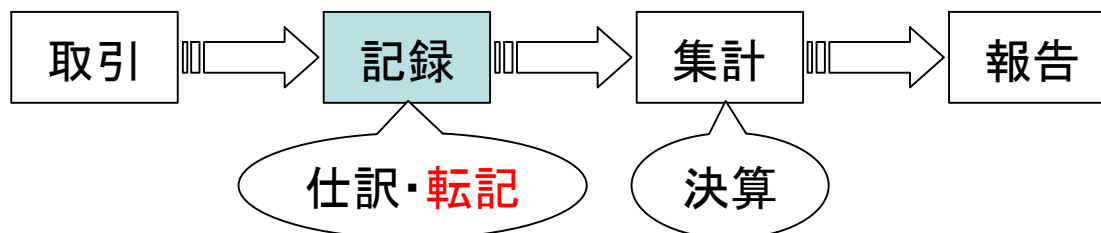


さて、仕訳がどんなものかイメージはつかめてきたと思うけど、「どういうルールで仕訳してるんだ？」という疑問があると思う。

この仕訳はルールは複雑なので次回以降に説明するけど、**仕訳の処理は簿記3級の最重要ポイントだ！**



3. 転記



次は**転記**について説明するよ！

さっきは仕訳で

(借方) 現金 100,000 (貸方) 売上 100,000

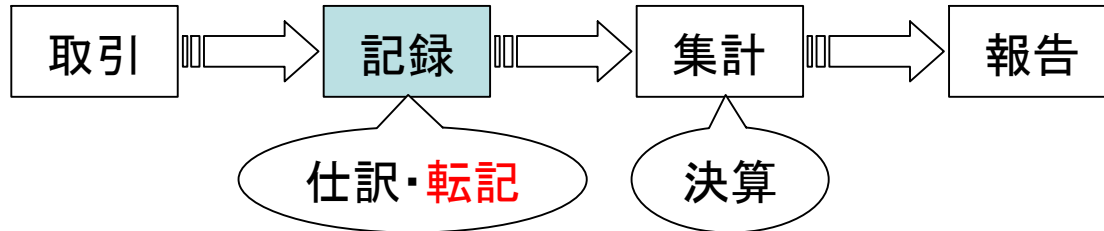
(借方) 現金 40,000 (貸方) 借入金 40,000

のような処理をした。

ここでは2つしか例を挙げてないから「現金は全部で140,000円」とすぐにわかるけど、仕訳が何十個もあったらすぐにはわからないよね。そこで、「現金」「売上」「借入金」といった項目ごとに**総勘定元帳**という帳簿に記入することになっているんだ！



3. 転記



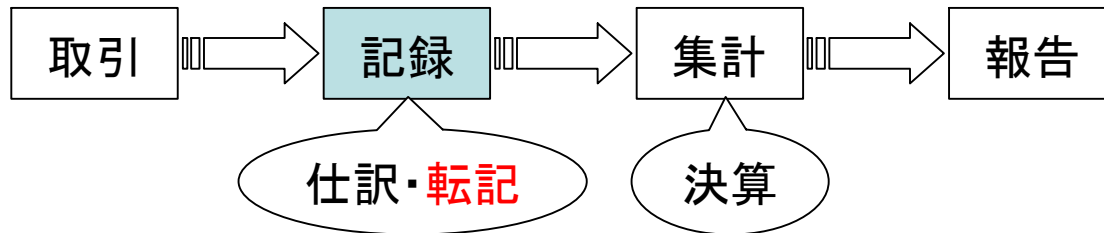
- ① (借方) 現金 100,000 (貸方) 売上 100,000
- ② (借方) 現金 40,000 (貸方) 借入金 40,000

この仕訳を以下のように項目ごとに書き込む。

(借方)	現金	(貸方)	(借方)	売上	(貸方)
①売上 100,000					①現金 100,000
②借入金 40,000					
			(借方)	借入金	(貸方)
					②現金 40,000



3. 転記

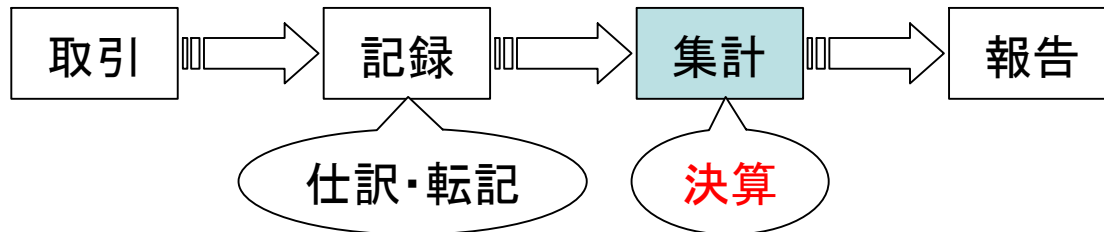


(借方)	現金	(貸方)
①売上 100,000		
②借入金 40,000		

ここでは現金について説明するよ。
ルールは仕訳に準じるから次回以降に説明するけど、
見方としては、
「①の時には現金と売上で仕訳した」
「②の時には現金と借入金で仕訳した」
ということだ！



4. 決算



最後に決算について説明するよ。

会社に勤めている人は3月末くらいになると「決算が…」なんて耳にすることも多いと思う。

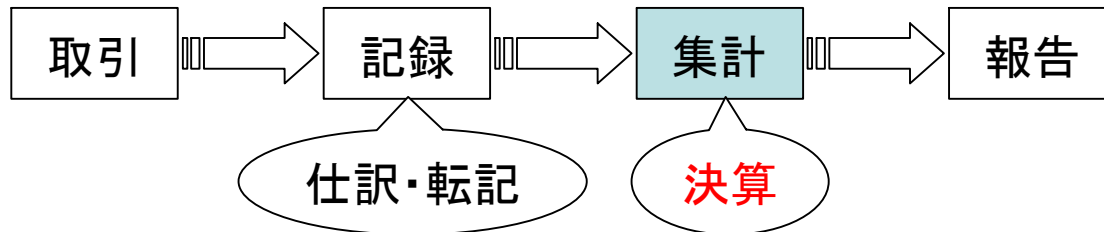
決算とは、会計期間(通常1年)の終了後に帳簿の記録をもとに1年の経営成績やその時点での財政状態を明らかにするために処理をすることなんだ。

帳簿をもとにして損益計算書や貸借対照表を作るから、**新たな取引ではない**ことに注意して欲しい！

日本では3月末で決算が行われることが多いよ。



4. 決算



今は詳しくは説明しないけど、下のような**貸借対照表**と**損益計算書**をつくるのが目的だ！

(借方) 貸借対照表 (貸方)

資産 100,000	負債 40,000
	資本 60,000

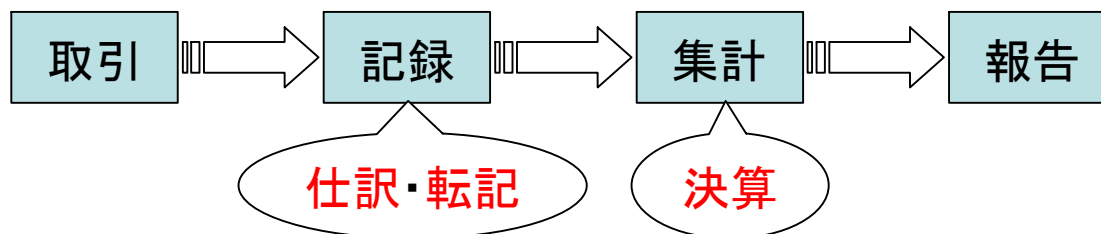
(借方) 損益計算書 (貸方)

費用 60,000	収益 100,000
当期純利益 40,000	

もうちょっとイメージを掴みたければ**簿記の全体像**を見て欲しい！



5. まとめ



仕訳

日々の取引を記録する

転記

仕訳の内容をまとめておく。

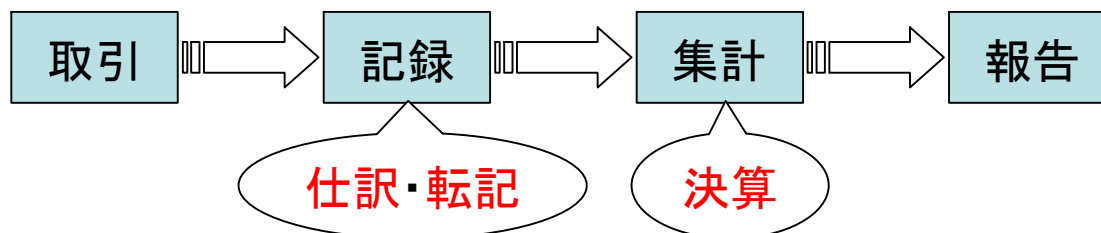
決算

仕訳と転記で作られた帳簿をもとに1年間のまとめする。

すこく大雑把だけど、このようにざっくりと理解してもらいたい！



5. まとめ



上の流れを示した図を見ながらフラッシュの内容をだいたい思い出せれば、今回はそれで十分。

次回は日商簿記3級の本丸、**仕訳**について説明するよ。

仕訳のルールは転記・決算でも共通だから、仕訳のコツをつかむと勉強の効率も高まること間違いなしだから、がんばろう！

では！



制作者情報

- 簿記フラッシュ-日商簿記3級
<http://boki3.source-of-information.com/>
これまで作成したフラッシュと内容を公開しています。
- ご意見・ご感想等ございましたら、
info@source-of-information.com
までお寄せ下さい。